

僕の歯へ

4-1-9

土倉侑空

僕ときみが初めて出会ったのは、0才5ヶ月
そう考えると、9年5ヶ月もいっしょにいるんだね。
じょうぶな歯に成長してくれてありがとう。食べる時や
しゃべる時など、とても役立っているよ。

いつも食べたあとは歯をみがいているけど、しかりみが
けているかな。みがけていないと、虫歯になって
いたくなってしまうね。だから、食べたあとは、しかり
歯をみがかないと、きみを守れないね。

ところが、先日、悲しい知らせがあったね。きみたちの仲間
の一人がある日、ぐらぐらし始めたんだよ。その日は、
ぼくの大女子キウのからあげを食べていたら歯が
グニャと曲がったんだ。そこからは、さわるしいたくて、
いたくて、お母さんに言うと、おじさんの歯医者連れて行か
れたよ。おじさんは、歯を見るなり、「あ、こなの、すくぬけぬ。」

と言って、あっという間にひっこぬいてしまったんだ。あれは、
とても悲しい知らせだったね。でも僕は、ぬけた歯を見て、
大切なことがわかったんだ。こんな小さな歯がぼく

の体を守っていてくれたんだね。本当にありがとう。
だから、ぼくも大きになったらみんなの歯を守る歯医者になるよ。

これからも長いつきあひ

ずっとずっと

になりそうだね。

よろしくね。